

# Musica Celeste 主催 第2回 平成30年7月豪雨復興支援オペレッタ公演 「伯爵令嬢マリツァ」 企画書

## Musica Celeste について

Musica Celeste (ムジカ・チェレステ) では、オペレッタやオペラ本公演を中心としたコンサート企画・運営や、生演奏派遣・プロデュース、音楽教室マネジメントを行っており、文化芸術の振興・発展に努めております。「楽しさを創り、広めていく」を弊社の運営理念とし、貴重なお時間を割いて演奏会場にお越しくださる皆様の心を豊かにできるような、親しみやすく楽しい「エンターテインメント・クラシック®」(弊社登録商標) をご提供しております。

## オペレッタとは

本団体が企画・制作する公演は、「オペレッタ」を多く扱っています。オペレッタとは、オペラから派生し、貴族の楽しみだった「オペラ」を庶民にも楽しめるような形式にしたものです。生歌唱、生演奏だけでなく、台詞、ダンス、コミカルの要素も多く、オペラとミュージカルの間と位置付けることができます。

日本ではまだ普及率が低いのですが、本団体が公演を企画・制作のうえ上演することで、日本でのオペレッタ普及に貢献して参ります。また、本団体制作のオペレッタ公演は、台詞だけでなく、歌詞も日本語で歌われ、どなたでも分かりやすく気軽にお楽しみいただけます。海外のオペラのように、字幕を追う必要もありません。オリジナル台本による日本語上演で分かりやすく、お子様から高齢の方まで幅広い年代に受け入れられるような易しい形式でありながらも、美しく味わいのある歌によって創りだされる、ムジカ・チェレステのステージをどうぞお楽しみください。

## 地方公演(岡山公演)の意義

弊社は、オペレッタの楽しさを日本全国に広めるべく事業を展開しています。前述の通り、オペレッタはオペラよりも日本での知名度が低く、また上演も大きなホールがある主要都市に限られる傾向があります。しかし、日本においてオペレッタ普及を通じて芸術文化振興を促進するためには、地方における上演が必要不可欠であります。

毎年、本団体代表 佐藤智恵の出身である倉敷でコンサートを開催しており、昨年からはオペレッタの公演を企画・上演しております。今回は、カールマーン作曲のオペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」の上演をすべく企画を進めております。本団体は、カールマーン作曲のオペレッタを日本で初めて3作品上演した制作団体でもあります(「伯爵令嬢マリツァ」「チャールダーシュの女王」「Miss シカゴ公爵」)。

本団体は、単にオペレッタを上演しに参るのではなく、一部キャストに地元出身のアーティストを起用し、当公演と一緒に盛り上げていく所存です。また、地元の合唱団やダンスグループをはじめとする市民の皆さんに参加して頂き舞台にあがっていただくことで、地域密着型の公演を創り上げ、オペレッタの楽しさを一緒に体感して頂きたいと考えております。

歌って、踊って、お芝居をしてという、大変高度な技術を求められると思われるかもしれませんが、しかし、ムジカ・チェレステのオペレッタ公演は、メインキャスト以外では、簡単な台詞、ダンス、合唱のみでご参加いただくことも可能です。公演前のワークショップ、事前のオーディションなどもさせていただきます。こうした事前の展開をもって、口コミにより公演の周知を図って参ります。

また一時的な開催で終わるのではなく、定期的な事業としての展開を視野に入れており、大阪に吉本新喜劇、神戸に宝塚、岡山にオペレッタ!と言われるような、クラシックとエンターテインメント・ショーと喜劇を織り交ぜたようなオペレッタをできれば岡山の新しい文化として、地域振興と文化交流、経済効果を生み出すことができる企画として成長させていきたいと思っております。

最後に、平成30年7月豪雨により岡山県も甚大な被害を受け、1年経った今でも完全復旧とは言い難い状況かと存じます。本公演の入場料の一部を、義援金として倉敷市に寄付させていただきます。

## オペレッタ「伯爵令嬢マリツァ」について

「伯爵令嬢マリツァ」は全3幕のオペレッタで、作曲家エメリッヒ・カールマーンのオペレッタの中でも人気作品として位置づけられています。本団体では2015年に初演を東京・渋谷で上演し、2019年5月にハイライト上演を行いました。

### 【あらすじ】

借金で無一文になってしまった若きウィーンの伯爵タシロは、たった一人の妹に結婚の持参金を持たせてやろうと、身分を隠して農園で管理人として働いていた。農園の領主である伯爵令嬢マリツァは恋を知らずに生きていたが、やがて管理人として極めて優秀でありながら身分不相応に品格のあうタシロに心を奪われていく。タシロの妹リーザにプロポーズするジュパン男爵、美しく妖艶なジプシー、艶やかかつ華のあるメロディーを奏でるジプシー・ヴァイオリンを巻き込み、情熱的な愛の物語が今始まる。



2019年5月11日 ハイライト上演映像



### 【エメリッヒ・カールマーンについて】

エメリッヒ・カールマーン (Emmerich Kalman, 1882年10月24日~1953年10月30日) は、ハンガリー出身の作曲家。代表作「チャルダシュの女王」など「オペレッタ」を中心に一時代を築き、オペレッタからミュージカルへの橋渡しをしました。

## 岡山公演 企画詳細

### 【公演概要】

2020年2月2日(日) 13時開場、13時30分開演(予定) 会場：倉敷公民館

入場料 プレミア指定席：5,000円

自由席： 大人 3500円 大学・高校生 1,500円 小・中学生 1,000円

※入場料の一部は平成30年7月豪雨の義援金として、倉敷市に寄付させていただきます。

### 【キャスト】(予定および候補者)

マリツァ	：佐藤智恵 ※倉敷市出身	マーニャ	：検討中
タシロ	：石福敏伸	ヴァイオリン	：仁熊美鈴 ※岡山市出身
リーザ	：高橋初花 ※岡山市居住歴あり	ピアノ	：五福麻奈実 ※赤磐市出身
ジュパン	：河野浩亮		

合唱アンサンブル・ダンサー：地元市民より募集いたします。(年齢問わず10人程度)

主催・制作 Musica Celeste 代表 佐藤智恵

岡山事務局 岡山県倉敷市水島東川町4-7 Musica Celeste (ムジカ・チェレステ)

東京制作本部 東京都渋谷区松濤1丁目8-16 アトラス松濤3階

TEL 03-6804-9702 FAX 03-6804-9750 [info@musica-celeste.com](mailto:info@musica-celeste.com)

演奏団体 HP <http://www.musica-celeste.com/> facebook : <https://www.facebook.com/MusicaCeleste>